



設備の設置を進める新しい第2工場

【相模原】山上蒲鉾店(神奈川県小田原市、上村純正社長、0465・24・3050)は、さつま揚げやつみれを製造する第2工場を刷新した。4日に稼働する。衛生管理の強化と職場環境の改善が目的で、関連する投資額は約3億5000万円。本社隣にある旧第2工場の駐車場に2階建ての新棟を設置、旧第2工場から設備を移した。古い建物は取り壊し駐車場にする。2階の一部は来春から自社製品を提供するレストランとして活用する。

新しい第2工場は、建物面積が約450平方メートルで、うち約75平方メートルをレストランにする。エアカーテンなど最新の衛生設備も導入し、高温になるフライヤーや蒸し器を使う工程でも従業員の負担が減る。気密性を高め、エアカーターンなど最新の衛生設備も導入し、国際的な食品衛生

1E150012000パック生産できるといふ。第2工場の従業員は約10人。

レストランは自社経営で、同社のかまぼこなど魚肉練り物を使った料理を提供する予定。海に面した立地を生かし、大きな窓を備えたスペースにした。

山上蒲鉾店は1873年創業で水産練り物の製造販売が主業務。自社ですり身にした魚肉をかまぼこなどに使用しており、伝統的な製法で差別化している。

峰 電気配線工事が不要 暁 ソーラー付き防犯カメラ



【さいたま】暁峰(埼玉県春日部市、小林翔社長、0488・812・4332)は、ソーラーパネル付き防犯カメラ「アムスカムズーム写真」の本格販売を年内に始める。最大光学30倍のズームレンズを搭載した。電気配線工事が不要で、柱に挟み込んで設置する手軽さも特徴。価格は約40万円(消費税抜き)。

【さいたま】暁峰のナンバーをカメラで捉えたい」という要望を受けて開発。ズームレンズ内蔵で「対象物にもよるが、約100

円を遠隔操作できる。約5日間記録可能なメモリーを内蔵する。

「官公庁などに販売したい」(小林社長)としている。

ペダル踏んで手指消毒 アトラス、ボトルスタンド



【相模原】アトラス(相模原市中央区、青木孝夫社長、0

42・777・377)は、コロナ禍に対応し、ペダルを踏むと手指消毒の液が噴き出

すボトルスタンド「ペダルッシュ」写真」を発売した。得意の試作技術で使い勝手を高め

た。価格は2万3800円(消費税込み)。

0円(消費税込み)。

【福島】クリエーション

「創業以来初の自社ブランド品。社一丸での新しい取り組みとなる。苦しい時期だが好機に変えたい」(青木社長)としている。

ペダルッシュはステルス製で高さは980ミリと750ミリの

も貢献できる」(若林祐次取締役)という。



同展示会

コロナ対応で184億円

神奈川県、9月補正予算案

【横浜】神奈川県は約1824億円の20年度9月補正予算案を発表した。新型コロナウイルス感染者の病床確保に

協力する医療支援などを。同日の会

書

収録

【立川】コスモテック(東京都立川市、高見沢友伸社長、042・526・1411)は、油性ペンで書いたメモが消せるプラスチック製のタグ「wem

o #tag」を12月に発売する。タグ付けして整理する対象物のデザインを損なわないシンプルさと、繰り返し使える点を訴求する。価格は500円

約1379上。このほ保への補助、

【福島】クリエーション

16日、17日「メディアカシオン」展企業を